

TC 通信

№ 96 2020年11月号

- ◆ティーンズ世代=10代のための読書情報誌です。
- ◆ご紹介する本は特に記載がない限り、図書館3階ティーンズコーナー所蔵です。



ティーンズコーナーに新しく入った本からピックアップ。



『21世紀の新しい職業図鑑』

武井 一巳/著 秀和システム 366.2/ニ/20

AI(人工知能)によって10年後私たちの仕事はどう変化していくと思いますか? 楽になる反面、なくなっていく職業もあるかもしれません。しかし、働かざる者食うべからずという言葉があるように、働かないとおいしいご飯は食べられないのです…。(ちょっと意味が違うような気もしますが。)

でも大丈夫!! なくなってしまう仕事もあれば新しい仕事も生まれてきます。現に昔はなかったユーチューバーやプログラマー(eスポーツ)などの職業が登場してきていますよね。

この本はそんなAIに負けない45の職業がわかる本です。職業の内容の他、職業適性チャートや仕事指数チャートなどが載っています。最高年収も載っていますが、“億”がつくものまでであるので驚きです。くれぐれも年収だけに興味を引き付けられないよう、注意しつつご覧ください☆

名作 たからばこ



『山椒魚』 (『日本ジュニア文学名作全集 5』)

井伏 鱒二/著 日本ペンクラブ/編 井上 ひさし/選 汐文社 913/チヨ/00-5

若き太宰治が絶賛した『山椒魚』は、井伏鱒二の代表作である。

すみかである溪流の岩屋から出られなくなってしまった山椒魚の悲嘆が、淡々と描かれている。最初はなんとか外に出ようと、もがくものの、無駄に終わり、どうして私だけがと我身の不幸を嘆く。「群れでしか泳げない目高」や「物思いにふける小蝦」を馬鹿にしながらも、彼らを羨む。外の世界で「自由に動き回る水すまし」や「勢いよく突進する蛙」の姿に感動したりもする。(人間の世界にもあるぞ。) やがてすべてを諦めて暗闇の中に閉じこもってしまい…。暗い中でも、ユーモラスな表現が面白い。

閉じ込められて生きるという状況の中で、孤独、寂しさや悲しみ、羨望、諦めといった様々な思いを抱えて生きていく姿は、閉塞した社会に生きる私たちの一つの縮図を見るようでもある。



あなたが思い浮かべる「愛」は、どんなものでしょうか。本をとおして様々な愛の形を発見してください。あなたもきっと、誰かをもっと愛したくなりますよ。

『大人になるまでに読みたい15歳の詩① 愛する』

青木 健/編 ゆまに書房 911/ユマ/13-1

島崎藤村に谷川俊太郎など、教科書にも登場する有名どころが盛りだくさんの詩集です。1巻は『愛する』ということで愛に関する詩が収録されています。ストレートな表現が多いので、ちょっと“どきっ”としたり気恥ずかしくなったりもするかもしれませんが、とても素敵な詩ばかりなのでおすすめです。また作者のプロフィールや普段あまり使わない言葉の意味も書いてあって読みごたえもあります。

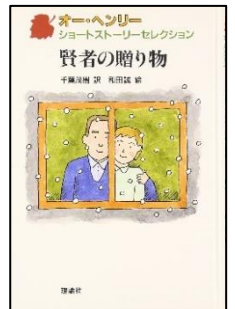
この本で自分の中にはなかった感情を知り、自分では表現できなかった気持ちの表し方を学べるのではないのでしょうか。私的におすすめなのは竹久夢二の『宵待草』です。



『賢者の贈り物』(『オー・ヘンリー ショートストーリーセレクション4』)

オー・ヘンリー/作 千葉 茂樹/訳 理論社 93/リロ/07

短編小説の名手として知られるアメリカの作家、オー・ヘンリーによる夫婦愛の物語である。東方の賢者がキリストの誕生を知り、贈り物を持って祝いに来たという新約聖書にあるエピソードを下敷きにして、貧しい夫婦のクリスマスプレゼントをめぐる行き違いが描かれている。大切に思う人へのクリスマスプレゼントを買うために、お互い自分の最も大切なものを売ってしまうのだが…。彼ら夫婦こそ賢者なのだという、皮肉だけどあたたかい結末には十分納得がいく。自分の一番大切なものを犠牲にしても、大切な人に幸せになってほしいという「思いやりの心=愛」こそ、あらゆるものの価値に勝る！のである。



『日本一短い手紙 「愛」の往復書簡』

福井県丸岡町/編 丸岡町文化振興事業団/編 サンマーク出版 816.8/ア/06 3階実用

「愛」をテーマに字数制限ありの手紙という形をとった作品たちの本です。短い中にギュッと詰まった愛を感じ取ることが出来るこの本には、実体験からくるものや実際の気持ちなど、様々な形での愛がつつられています。読んでいるとなんだか涙が出そうになるのは、年齢のせいでしょうか(涙)。手紙の部分だけではなく、下に書かれているその時の心境などもこの手紙たちをより一層素敵なものにしていきます。様々な愛のカタチがあり、手紙っていいなと思わせられるこの一冊。照れくさいかもしれませんが、この機会に大切な人に手紙をつづってみるのはいかがでしょうか？



『ぼくのポーポがこいをした』

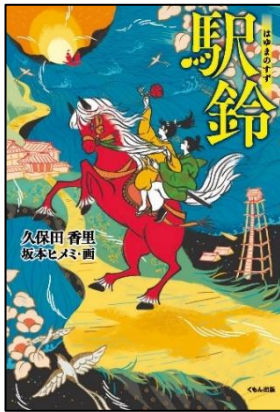
村田 沙耶香/作 米増 由香/絵 瀧井 朝世/編 岩崎書店 E/イワ/20-28 3階児童

恋愛っているんな形がありますよね。この作品で恋をするのは、おばあちゃんとぬいぐるみのポーポなんです。主人公はポーポの持ち主で親友でもある男の子です。最初は「ぜったいへんだ」「いやだ」と拒絶するのですが、ママたちは「おばあちゃんの恋はおばあちゃんのものよ」と大賛成！

この絵本は、『コンビニ人間』の村田沙耶香と書籍装画や挿絵なども手掛けるイラストレーターの米増由香の二人による、“恋の絵本シリーズ”の中の1冊。時にはみんなと違う選択をすると、不安や孤独に押しつぶされてしまうことがあるかもしれませんが、自分の人生、生き方は自分のものであって、誰かに無責任にじゃまされていいものじゃないんだよと教えられているようです。



ボランティアさんのオススメ本 (アリスの会)



はゆまのすず
『駅鈴』

久保田 香里/作 くもん出版 913/クモ/17 3階児童

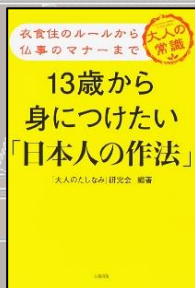
時は奈良時代。郵便も電話もなかった頃、都からの重要な知らせを伝える手段は馬だった。使者は身分を示す鈴を持ち、30里ごとに置かれている駅家と呼ばれる場所で、馬を替え休息をとって目的地に向かった。駅家の娘小里が、当時男の仕事とみなされていた駅家を継ぐまでの失敗と努力の物語。大伴家持も登場して、万葉の香り満載の世界をお楽しみあれ！

図書館員 A の本棚

ティーンズコーナーの本には「〇〇歳」などのタイトルがちらほら目に付くと思います。ちょっと私には過ぎてしまった年齢かとも思っているそのあなた。その年齢でなければ読んじゃダメってことではないのです。今回はその中で、よりすぐりの本を紹介したいと思います。様々なジャンルで「〇〇歳の～」という本がありますので、私の独断でピックアップしました☆

『13歳から
身につけたい
「日本人の作法」』

「大人のたしなみ」研究会/編著
大和出版 885.9/シ/14



『14歳からの
マーケティング』

中野 明/著
綜合法令出版 675/シ/17



『97歳の悩み相談
17歳の特別教室』

瀬戸内 寂聴/著
講談社 914.6/セト/19



『16歳からの
はじめての
ゲーム理論』

鎌田 雄一郎/著
ダイヤモンド社 331.1/シ/20





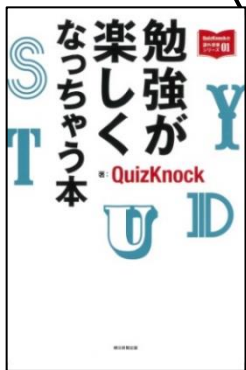
進路相談室



Q. このごろ勉強をしていると、壁にぶつかってしまった感じで何をどう勉強したらよいかわからなくなっていました。何か参考になる本はありますか？

A. 『勉強が楽しくなっちゃう本』

QuizKnock/著 朝日新聞出版 379.7/へ/20



東大クイズ王・伊沢拓司が運営する「QuizKnock」によって書かれた本がこの本です。「勉強が嫌いなあなたにこそ読んでほしい」というだけに、勉強は決して辛いもの、苦しいものだけではなく、もっと気楽に楽しく取り組めるよう、「自分のためにやりたいと思えるもの」にするための考え方を基礎から提案してくれます。また、勉強が徹底的にポジティブなものとして描き出されています。あなたにぴったりでしょ？

それぞれのメンバーの考え方、経験に触れることで、何かが見えてきそうです。「受験生ですが暗記することが多くて心が折れそうです。どうすればよいでしょう。」とか、「机に向かってSNSやYouTubeで遊んでしまい集中できません。集中力の高め方は？」などのQ&Aも載っています。きっと今のあなたたちのお役にたつと思いますよ！

ティーンズコーナーとは??

中高生（ティーンズ）世代に向けたさまざまなジャンルの本を集めたコーナー。図書館3階にあります。大きな看板が目印！

児童書よりも文字数が多くむずかしい本へのステップアップをはじめ、悩み解決のヒントになる本・知識を深める本・趣味を広げる本などをたくさん用意しています。

「〇〇について調べたい！」
「△△の本はどこ？」など、
本に関する相談や探し物は
職員に気軽に聞いてみてね。



発行：春日井市図書館

愛知県春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<http://www.kasugai-lib.jp/>

※表紙画像の掲載にあたっては出版社から許諾を得ています。